鯖江・旅とも会

秋の敦賀、てくてく街歩き

令和 2 年 11 月 12 日晴れ

『初詣⛩に行くお宮さんのイメージしかなかった気比神宮でしたが、日本三大木造鳥居をはじめ、境内には見所が数多くあり楽しい参詣となりました。』皆さんと一緒に、この季節に散策出来るなんて、とっても楽しかったです。　　木村

【金ケ崎宮】戦国歴史の舞台
花見の時期『花換えましょう』と声を掛け合い桜の小枝を交換する【恋の宮】
意外と素朴な、見逃してしまうような場所にあった……。
歴史を感じながら、息を弾ませ階段を登りきった頂上から見た景色は、最高だった！
大田

人道の港敦賀。映像に写真に釘付けになった敦賀ムゼイム。100 年もまえ、シベリアから救出されたポーランド孤児達の笑顔。そして、その 20 年後には、多くのユダヤ難民があの杉原千畝総領事の大英断によって命のピザがだされ、ここ敦賀に上陸、まさに命の港となったツルガ。凄いのである。　　真保

【晴明神社】
安倍晴明は、平安時代の陰陽師。
999 年から 5 年間敦賀で修行したとされ、占いに使った祈念石が祀られている。

齋藤

赤レンガ倉庫

敦賀湾

敦賀、海のある街ロマンがありますね。
かつてこの港からシベリア鉄道を経て遠くヨーロッパまで鉄道が繋がっていたとは。人道の港の誇りです。　岡田

会員の川柳より

コロナ禍もチラシで紅葉巡る日々